

令和2年度 中学校で使用する教科用図書の採択結果

第8回教育委員会定例会（令和元年8月26日）において、次のとおり採択されました。

種目（教科）	発行者	採 択 理 由
国語	光村図書出版株式会社	・基礎基本の定着の工夫が多く、また、学習を広げるための視点が明確に示されており、学習を深めることができる。
書写	東京書籍株式会社	・学習や日常生活と関連付けがなされた単元が多く、活用できるように工夫されている。 ・教材の右側に動きのパターンと形の特徴が示されており、筆やペンなどの運び方が視覚的に分かりやすい。
社会 (地理)	日本文教出版株式会社	・効果的な資料等を活用し、課題を明確にする工夫がみられる。 ・2ページ見開きで、左側にポイントとなる言葉を抜き出して囲んで提示し、右下には「学習の確認と活用」という枠でまとめにつながるように工夫されている。
社会 (歴史)	東京書籍株式会社	・歴史の流れをとらえ課題発見・解決学習・探究的学習をする手順が丁寧に示されている。 ・主体的な学習を促すように、歴史的事象の具体的な調べ方やまとめ方を示している。
社会 (公民)	日本文教出版株式会社	・学校、地域の問題を取り上げて、興味・関心を高め、現代社会をとらえる見方や考え方を理解させる工夫がみられる。
社会 (地図)	株式会社帝国書院	・地図から読み取る学習活動や、地図の活用技能を図る工夫がみられる。
数学	東京書籍株式会社	・主体的な学びを促すため、様々な考え方があることを具体的に学ぶ工夫がみられる。 ・章末に学び合いのページを設定し、側注に問題解決の進め方が明示してあり、巻末では社会や職業における数学の活用を取り上げている。
理科	東京書籍株式会社	・課題・解決学習のプロセスを具体的に示し、主体的に学習に取り組む工夫がみられる。 ・各学年に応じた問題解決の過程を詳しく示してあり、結果のまとめ方や考察の書き方が詳しく説明してある。
音楽 (一般)	株式会社教育芸術社	・単元目標の示し方が具体的で、学習の流れが理解しやすい。 ・歌唱や創作等のヒントとなる「ここが分かれば Grade up!」「確認しよう」「発声」「指揮」をすべての学年で掲載している。
音楽 (器楽)	株式会社教育芸術社	・「音楽学習 MAP」や「学習の窓口」などで学習の流れや、ポイントが具体的に示されている。 ・「和楽器こぼれ話」「音を聴いて確かめよう」のコーナーが設けてある。

美術	光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・詩を使って意識できる題材を設定する等，他教科との学びをつなげる工夫がみられる。 ・大型図版には，作品に関連した詩を同ページに載せて思考させながら，より深く鑑賞させる工夫がなされている。
保健体育	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科とのつながりや，防災教育に注目するなど，今日的課題を適切に取り扱っている。 ・保健編と体育編を学年別の構成としている。
技術・家庭 (技術)	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活に生かせよう」「まとめよう」という項目を設け，実生活と結びつけ，主体的に学ぶための工夫がみられる。 ・「他教科」「小学校」マークにより，関連する中学校他教科や小学校の既習事項を示す工夫がなされている。
技術・家庭 (家庭)	開隆堂出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・各内容の最後に「持続可能な社会をつくる」とし，考えることのできる，まとめのページを設定している。
英語	株式会社三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の知的欲求に応える題材が取り扱われており，また，生徒が学校生活で体験することが題材となっている。 ・4領域のバランスが重視されている。